

夢描く場所

千葉市立高等特別支援学校

学校だより 第2号

令和3年5月19日

慎重に!前向きに!今、できることを考えよう!

新型コロナウイルス感染症は衰えるばかりか、変異株の感染拡大と心配が増しております。千葉市にも「まん延防止等重点措置」が4月28日から適用され、5月11日からさらに5月31日までの延期が決定されました。

学校では、3年生が2泊3日の大阪方面への修学旅行を昨年度から楽しみにしていたのですが、「緊急事態宣言」が出されていることもあり、早々に山梨方面に気持ちを切り替えて準備しておりました。しかし、残念ながら「修学旅行の県外実施の延期検討」を受け、場所は山梨のままで、実施日を9月に変更とさせていただきます。生徒へ説明した際には、「楽しみが先に延びた!」と前向きに捉えてくれた様子もありましたが、本音の部分での心中は察するに余りあるという感じです。



2年生は13日から1泊2日で鴨川方面への宿泊学習に行っていました。当初は横浜方面での実施予定でしたが、場所を県内のマザー牧場、鴨川シーワールドに変更し、交通機関も接触を極力控え、貸し切りバスにて実施しました。帰りのパーキングで、そのバスが動かなくなり、代車に乗り換え、1時間遅れて到着するというハプニングもありましたが、十分楽しんで帰ってくることができました。

そのほかにも、6日に前半後半に分け、作業学習の授業参観を実施しました。多くの保護者の方にご参観いただきありがとうございました。「昨年は全く見る事ができなかったのが、久しぶりに様子を見る事ができ安心した。」等の感想をいただきました。また、7日には生徒総会を体育館、音楽室、図書室と3か所に分けて、リモートでつなげて行いました。全員が集まることは避けつつも、緊張感をもって参加することができていました。作業学習も順調に進み、11日には農園芸班の野菜や花苗の販売には、久しぶりに長蛇の列ができていました。(足形を置いてソーシャルディスタンスを保ちました)20日からはマリнкаフェも OPEN します。

このように、学校では「まん延防止等重点措置」を踏まえ様々な活動場面で対応を検討し、調整や変更をして取り組んでいます。まずは「安心・安全」が最優先されなければならないと考えていますので、引き続き、丁寧に慎重に対応を考えていきたいと思ひます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

先の見えない不安やこれまでできていたことができない不満等、やり場のない想いを抱きながら生活している生徒の皆さんの我慢強さと保護者の方々のご理解ご協力に感謝申し上げます。

いろいろな場面で、「今年も無理なんじゃない」「考えてもどうせできないじゃん」というように、諦めたり投げやりになったりすることもあるかもしれません。その想いを受け止めながらも、「現状を受け入れ、今、何ができるか」と創意工夫して考えたり、粘り強く取り組んだりという力を、この機会に是非、身に付けられるよう、教職員こそが、「今、できることを考えよう」という姿勢をしっかりともっていききたいと思ひます。

校長 三宅 健二郎